
岐阜県立加茂農林高等学校

学校長 浅野 靖夫

学校住所 美濃加茂市本郷町3-3-13 電話 0574-26-1238

- 1 会議の名称 岐阜県立加茂農林高等学校 学校評議員会 (第1回)
- 2 会議の構成
- | | | |
|----|--------|-------------------|
| 委員 | 河野 鉄博 | 岐阜県指導農業士 |
| | 小池 由希子 | 元PTA副会長 |
| | 十河 登志子 | 元美濃加茂市読書サークル協議会会長 |
| | 富田 健児 | 岐阜県農業大学校校長 |
| | 馬淵 欣児 | 行政書士 |
-
- | | | | | |
|-----|--------|---------|-------|------------|
| 学校側 | 浅野 靖夫 | 校長 | 伊藤 力 | 教諭(教務主任) |
| | 田屋 雅樹 | 教頭 | 岩永 英夫 | 教諭(生徒指導主事) |
| | 鹿野 淳一 | 事務長 | 澤野 美彦 | 教諭(進路指導主事) |
| | 伊佐治 信彦 | 教諭(農場長) | | |
- 3 会議の目的 学校運営について地域住民等から幅広く意見を聴き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた学校づくりを推進する。
- 4 会議の開催 平成27年7月8日(水) 13:30~15:30
評議員5名全員が出席
- 5 会議の概要
- 平成27年度学校評議員の委嘱
 - 学校長あいさつ及び出席者自己紹介
 - 授業参観・校内見学
 - 生徒の学習活動の紹介
 - 意見発表 「花酵母で乾杯！」
 - プロジェクト発表 「耕作放棄地を利用したキノコの原木生産の研究」
 - 学校評議員による会議
 - 教頭・各分掌長による教育活動の説明
 - 委員等からの意見・要望等
 - その他
 - 学校評価アンケートの依頼
 - 学校評議員会のHP掲載について(氏名等のご承諾)

校長の挨拶等の後、実習を中心に授業を参観していただき、生徒の活動例（意見発表とプロジェクト発表）を紹介するとともに、教頭及び各分掌長による教育活動の説明を行った。

それらを踏まえて、学校評議員の方々からご感想・ご質問・ご意見をお聴きした。主な意見等をまとめると以下のとおりである。

意見1 地域活性化のための課題を取り入れた調査研究を進めたり、近隣の小中学生にのうりん講座や出前講座などを通して自分たちが学んでいる農業のすばらしさを伝えるなどしっかりと地域に密着した活動を行っており大変すばらしい。

意見2 指導農業士との交流など地域農業との連携を深めるための計画はあるか。

学校側 新規事業として指導農業士との交流会を今年度の秋に計画しており、現在その細部を詰めているところである。

意見3 多様な学習成果の評価手法に関する調査・研究を進めているということだが、最近、コミュニケーションをとることや感情をコントロールすることが苦手な子供が多いと言われる中で、生命体を教材として人間性豊かな生徒を育てている農業の専門高校だからこそ人間的な評価を組み入れていくことが必要であり、それが加茂農林高校の特徴になるのではないか。

意見4 就職希望者は100%就職先を決めて卒業しているということだが、定着率はどれくらいか。例えば、普通高校と専門高校の定着率の差を示すことで本校の良さをアピールすることはできないか。

学校側 定着率については調べていないので正確な数を把握していない。数は少ないが毎年求人の際に企業の方から卒業生が仕事を辞めたという話を聞くことがある。今後は定着率についても調査していきたい。

意見5 農業の専門的な知識技術を学んでも、現在の産業構造などにより出口として生かされないこともあると思うが、進路の意識付けについては1年生からどのように指導しているか。

学校側 実態として、学んだ専門の道にすべての生徒が進むわけではないが、「いのちから学ぶ」「農業で学ぶ」という側面も本校に課せられた農業教育の使命でもあると考えている。低学年の生徒には、学科ごとの進路ガイダンスや進路の決定した3年生との語る会などを行いながら進路に対する意識が高まるよう指導している。

意見6 今後も、花等の実習生産物の販売や「のうりん講座」で行われるような各学科の特徴のある体験実習を各種イベント等において行うことで、学校をPRしたり地域の活性化に寄与することを期待している。

6 会議のまとめ

今回は、学校の教育活動の紹介と授業参観をしていただき、最近の加茂農林高校の様子、本校の課題や今後目指すべきことなどについてご意見をいただいた。

今後、目の前まで迫っている少子化の波を乗り越えていくためにも、進路や学習内容の充実を図りながら地域における本校の使命を再確認するとともに、人間力を育てていくという農業の強みをいかに発揮できるような教育活動を進めていきたい。その点において、委員の方からの「人間的評価を組み入れていくことが加茂農林の特徴になるのでは。」というご指摘はとても参考になった。示唆に富む意見をいただき感謝申し上げます。